# TEAR MAKE

江戸時代の、着物などを裂いて

糸にし、織る。

裂き織り。

裂いて作り直す。

着る人も、見る人も、環境も幸

せな洋服を提案。

B.S

No.1　安達　芽生

# Ethnic Knit

幸せ▶「編む」をテーマにし、
一つ一つの小さな事を積み重ね
続けると大きく綺麗な物が
出来るという事に喜びを感じる

グラデーション
生地

チャンキーニット

かぎ針編み

B.S.

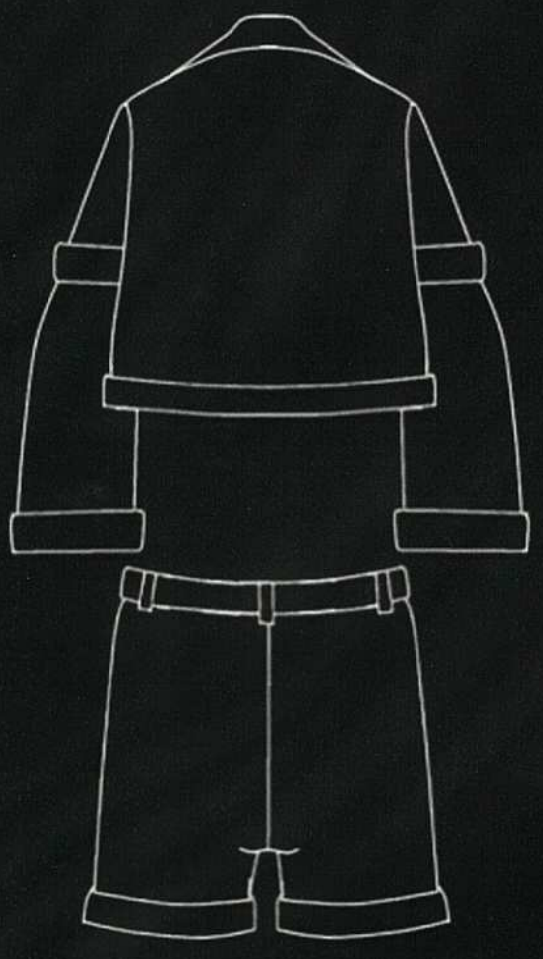
SDG's▶「編む」というのは
解く事によって何度でも
作り変えることができます
なので、素材を無駄にする
事なく何度でも作る事や
作品を楽しむ事が、
出来ます。

No.2 阿部 若菜

# SDgsJeans

デニムに刺繍

多くのデニムは環境負荷が大きくかかる工程でつくられている。SDGsが推奨される昨今、環境や社会に配慮したデニムも増えてきた。
そんな環境負荷の少ないデニムや古着からデニム地を利用して特徴的なカットラインでレディースウェアを提案する。



デニム

No.3 伊佐治 歩

# stained glass

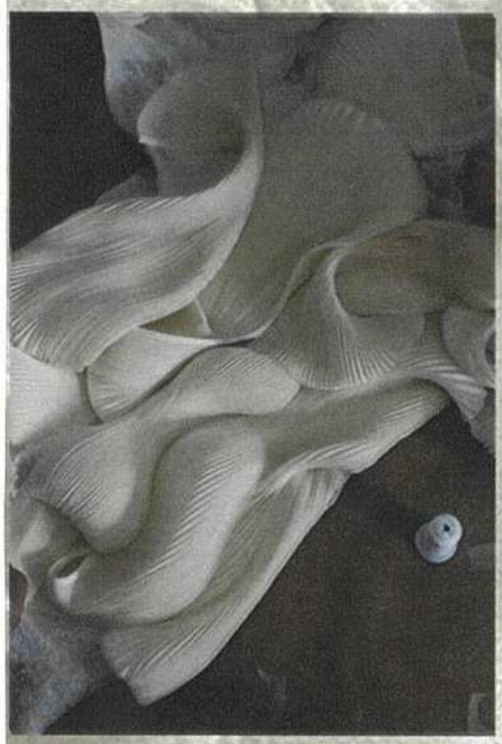
ステンドグラスは、色、形状、光の演出など、多彩な魅力を持った美術品です。
色とデザインによって空間の雰囲気を変え、視覚的にも幸福をもたらします。

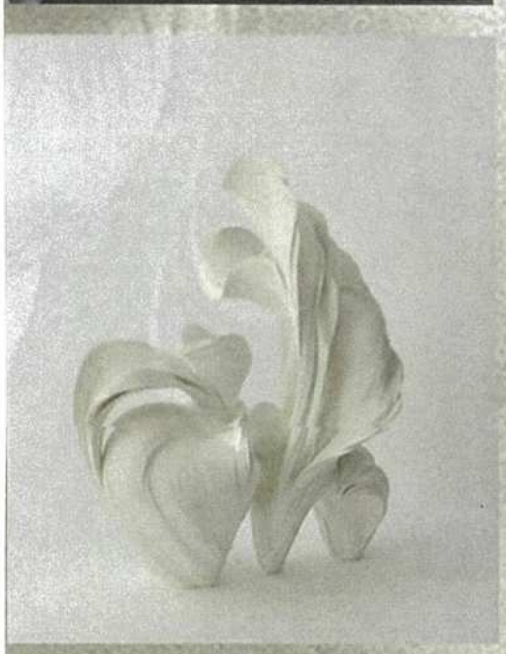
## material

BS

No.4　石毛　莉々子

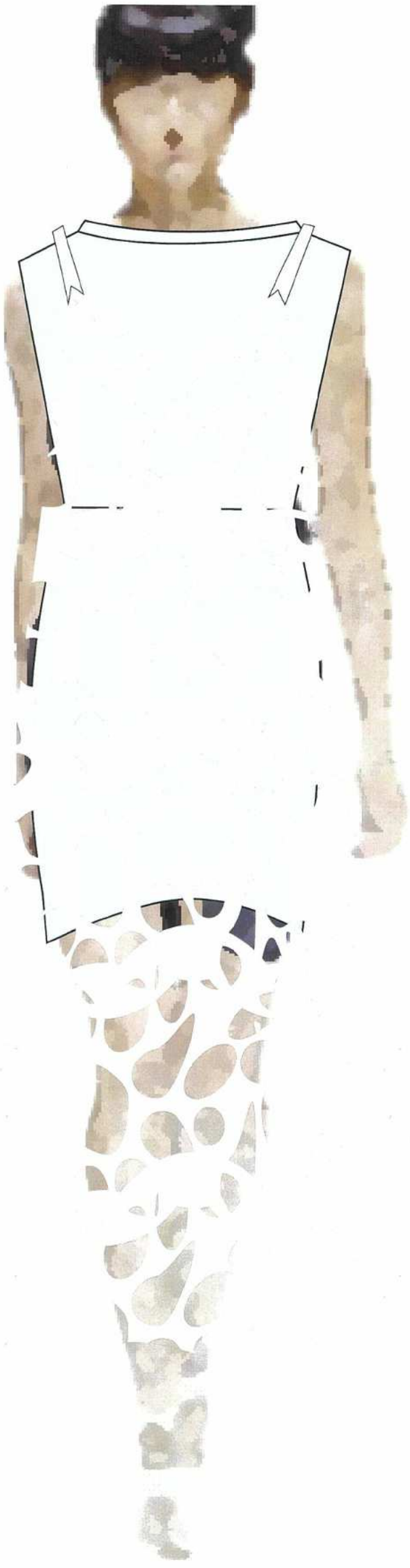
# ウ——ルの彫刻





形作られた彫刻は時が止まったまま。
服は人が着た時にこそ美しいという概念への提案。

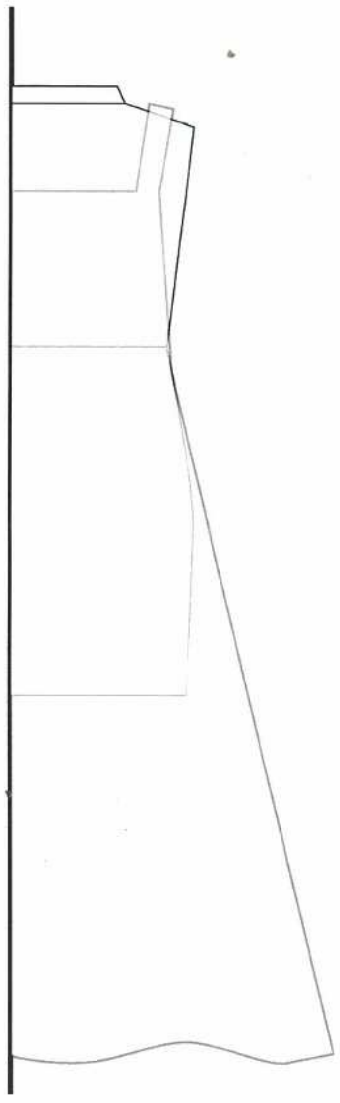
No.5 岩間 夢々



# beautiful person

レースの持つ美しさは女性を際立てる材料となる。
歩くたびに揺れる美しさが女性を輝かせる。
幾重にも重ねることで美しさの重なりをイメージし、
女性の美しくなる過程を表現。

BS



No.6　内田　裕香

# Wa no Wa MA-1

## 和　の　輪

Material

等高線が幸せの和を描き、積み重なって
幸せな山となる

BS

## 等高線キルティング

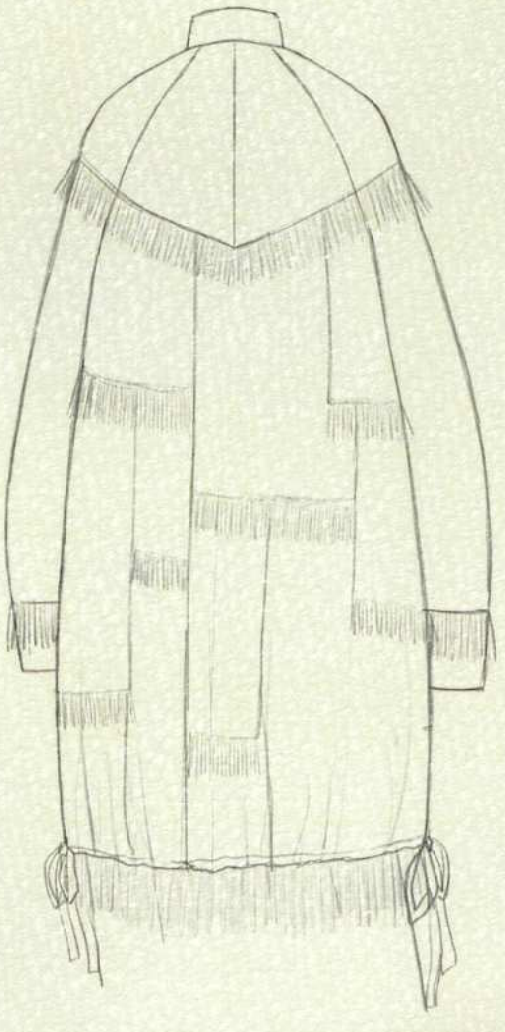
MA-1のキルティングを利用し
白無垢の刺繍を表現

No.7　岡野　留伊

# CAFE TIME

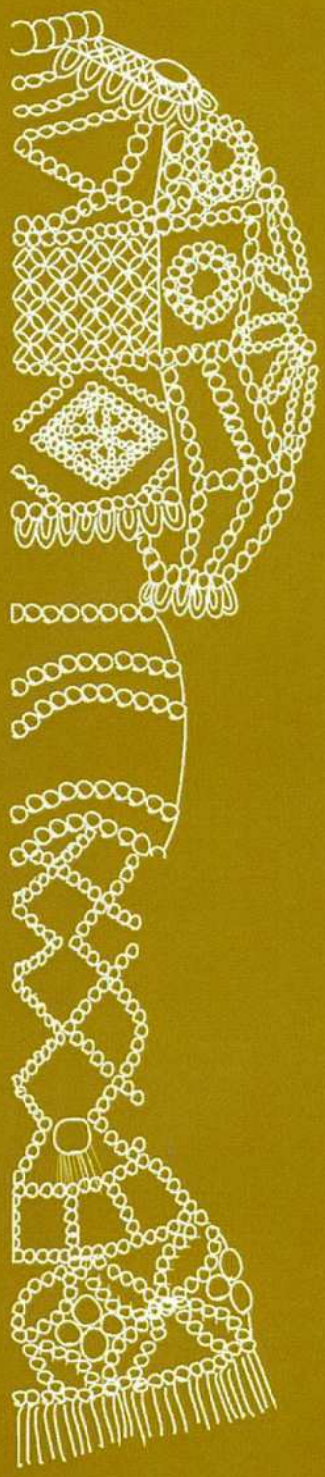
今のファッション業界では、
リサイクルや自然由来の素材使いなど
サスティナブルな取り組みをする事が
必須とされています。
その中で、他の業界と手を取り合って
出来ることはないだろうかと考えました。
幸せと感じる瞬間に、カフェでゆっくりと
コーヒーを飲む時があげられます。
そこで、廃棄されてしまうコーヒー豆を
保存する麻袋を使って、
カフェに行く時などの外出時に着るコートを
デザインしました。

BS



No.8　奥村　遥花

B.S



No.9　尾林　嬉愛莉

# 掬ぶ

-むすぶ-

毛感のあるニットを
繋ぎ合わせる

掬ぶ-水などを左右の手のひらを合わせてすくう。
縁の繋がった人間どうしであることのたとえ。

廃棄された刺繍やレースニットを寄せ集めて、
サステナブルと感じさせないような一つの新しい
洋服を提案します。

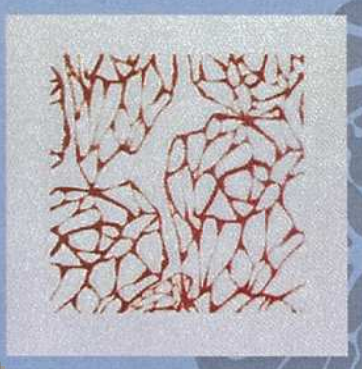
環境に配慮したプリント技法、
再生可能な再生繊維であるリヨセルを使用し、
柔らかい印象に全体をまとめます。

**B.S**

オリジナル
テキスタイル

薔薇のテキスタイルを
刺繍で表現

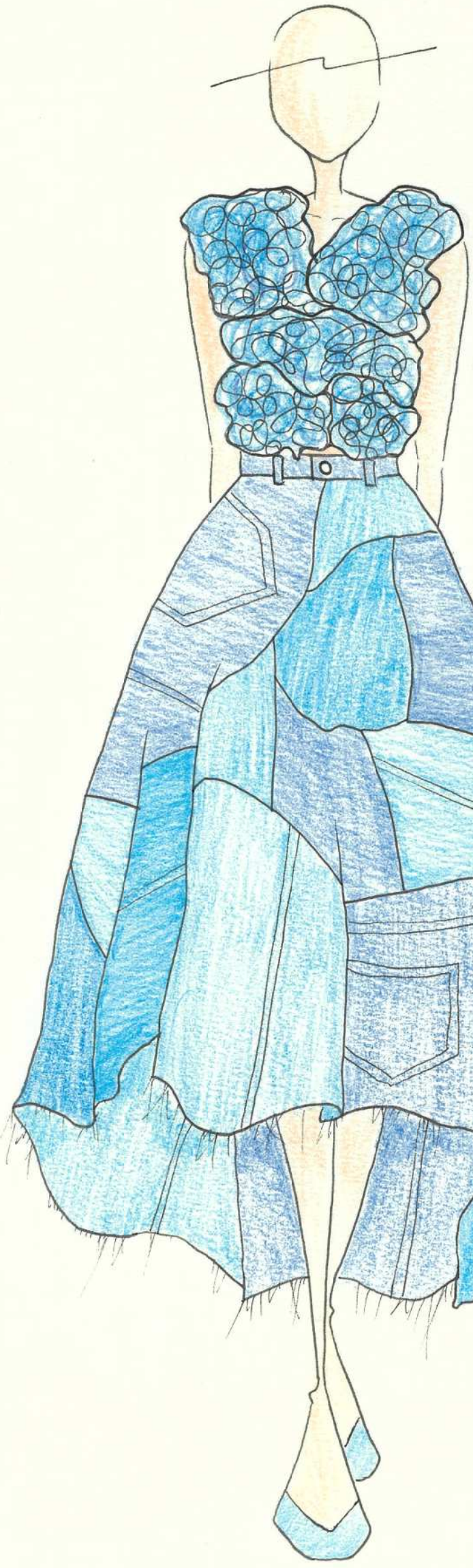
レースの模様を
転写プリントで表現

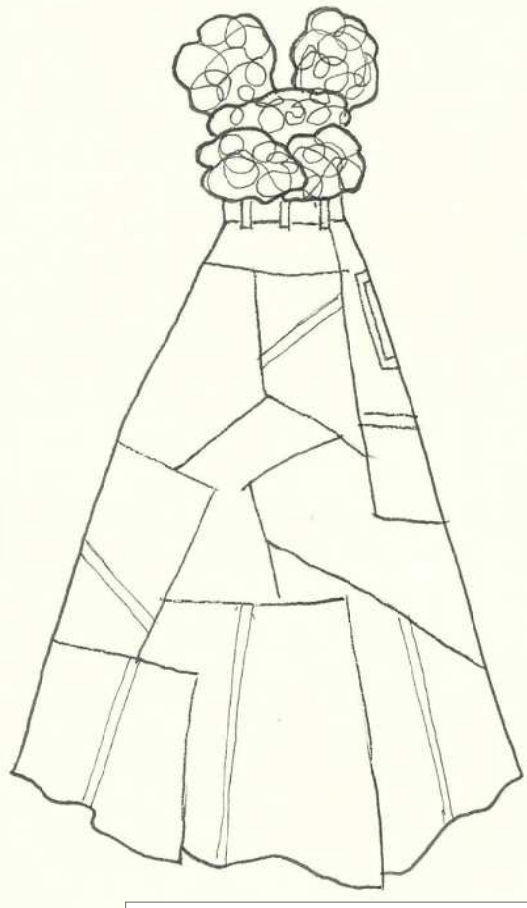


実際にプリントした
テキスタイルイメージ

No.10　片桐　桃花

# RE.DENIM





No.11　片山　由萌

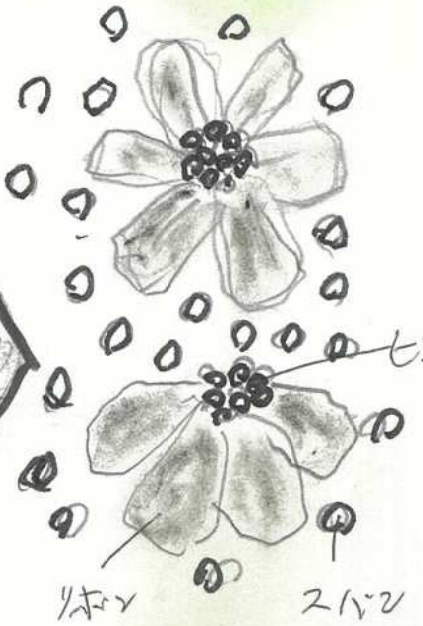
No.12　鎌下　希美

かぎ針あみ

リボン

ビーズ

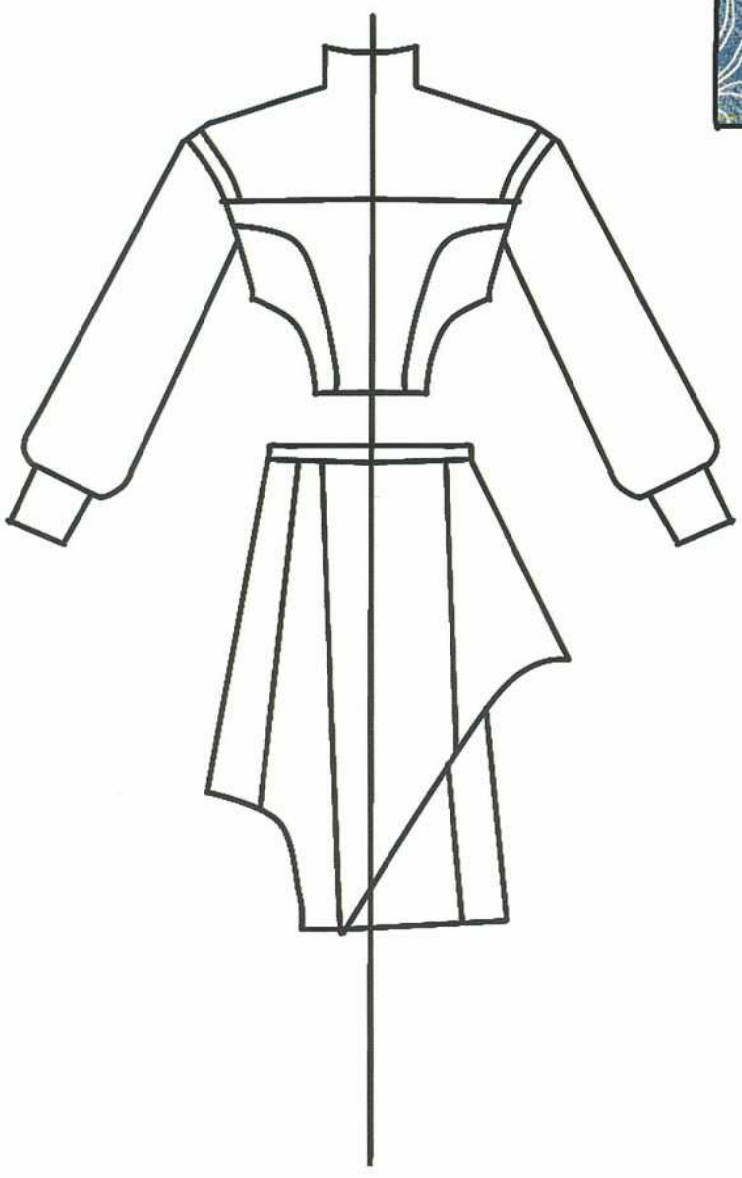
スパンコール



No.13　河合　江美子

# WATER DRIVE

不要になったり履けなくなった
ジーンズをリメイクし、
新たな服を生み出す。
廃水を減らすことで
水環境が良くなりやがて
地球の草木が美しくなっていく。



No.14　桐山　響生

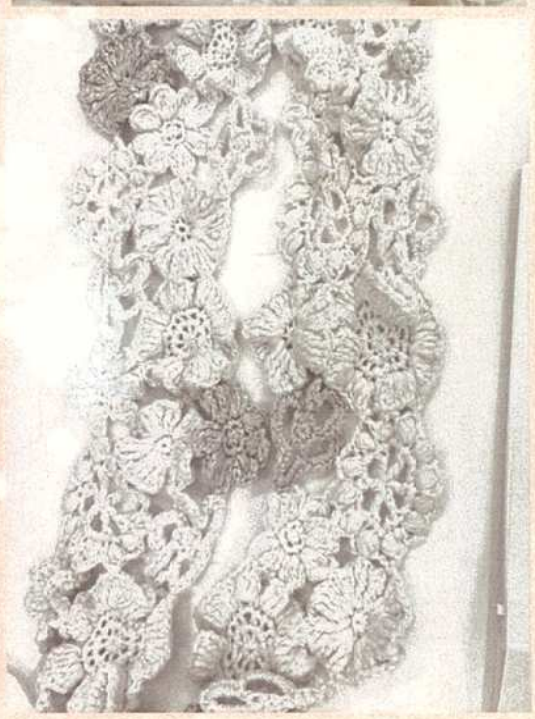
# REBIRTH

新生

人もまた、花のように
一瞬の美を何度でも蘇る

心を揺さぶる美しさ
儚くとも、その美しさ、
永遠に「新生」してゆく

B S



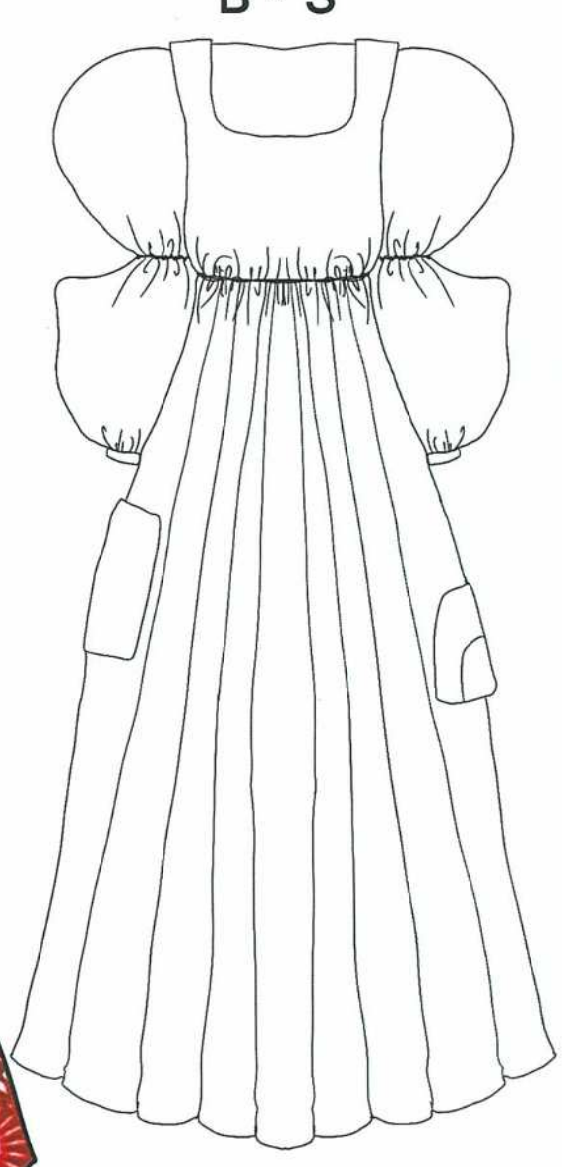
No.15　黒田　菜々子

# family meal

・デザインポイント・

家族で夕飯を和気藹々と話し合いながら食べている幸福をインスピレーションに、古着のデニム生地とランチョンマットの生地を継ぎはぎで縫い合わせお母さんのエプロンドレス風にシルエットに落とし込みました。サスティナブル要素を持ち合わせた幸福を感じさせる服を表現しました。

B・S



No.16　五賀　駿也

# love the delicacy

繊細さを愛して。
自己の繊細さを失うことなく思いやりに満ちた
存在をファッションで表現。
花の刺繍を繋げたディテールテキスタイルで
繊細さを纏う。

## detail image

裁断時に出るハギレと環境に配慮したオーガニックコットンを組み合わせ、相反する要素を取り入れます。オーガニックコットンは環境への負荷が少なく、肌にも優しいため、繊細で不器用ながらも思いやりに満ち、時に孤独を感じる自己を包み込む要素として的確な素材です。一方、ハギレは多様な形や色を持ち、そのままでは廃棄される運命にあるものの、編んだり織り合わせたりすることで新たな価値を生み出します。

## textile

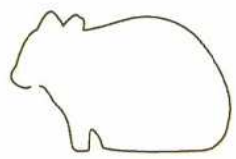
## back style

No.17 小林 莉奈

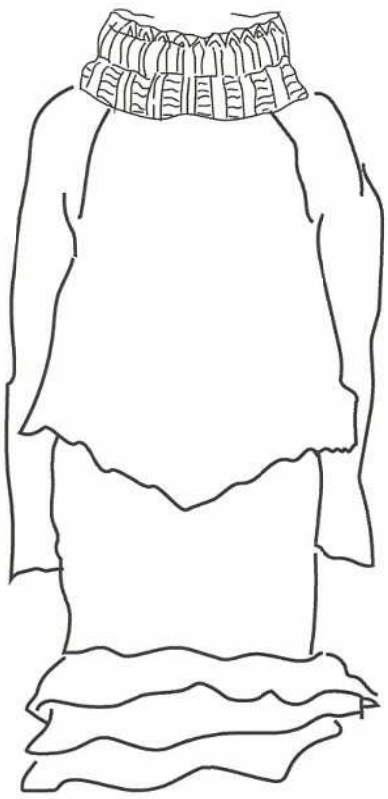
# quokka

口角が上がった表情が笑顔に見えることから
地球上で最もハッピーな動物と呼ばれ世界中で大人気
となった有袋類のクオッカ
そんなクオッカの横から見た可愛らしいシルエットを
柄やディテールに落としました。

手編み ニット



BS



たたく

No.18 酒向 暦

# 小さな幸せ

コンクリートブロックの隙間から、ひときわ目立つクローバーが咲いている。周りはグレーで無機質な建物ばかりだけど、その小さな緑色の葉っぱが微笑ましい。人々は忙しく行き交う中で、そのクローバーに気づく人はほとんどいないかもしれない。でも、私はその存在を見つけて、ほんのりと幸せな気持ちになる。こんな小さな幸せが、私の心を温かく包んでくれる。

Bs

No.19　佐々木　雄大

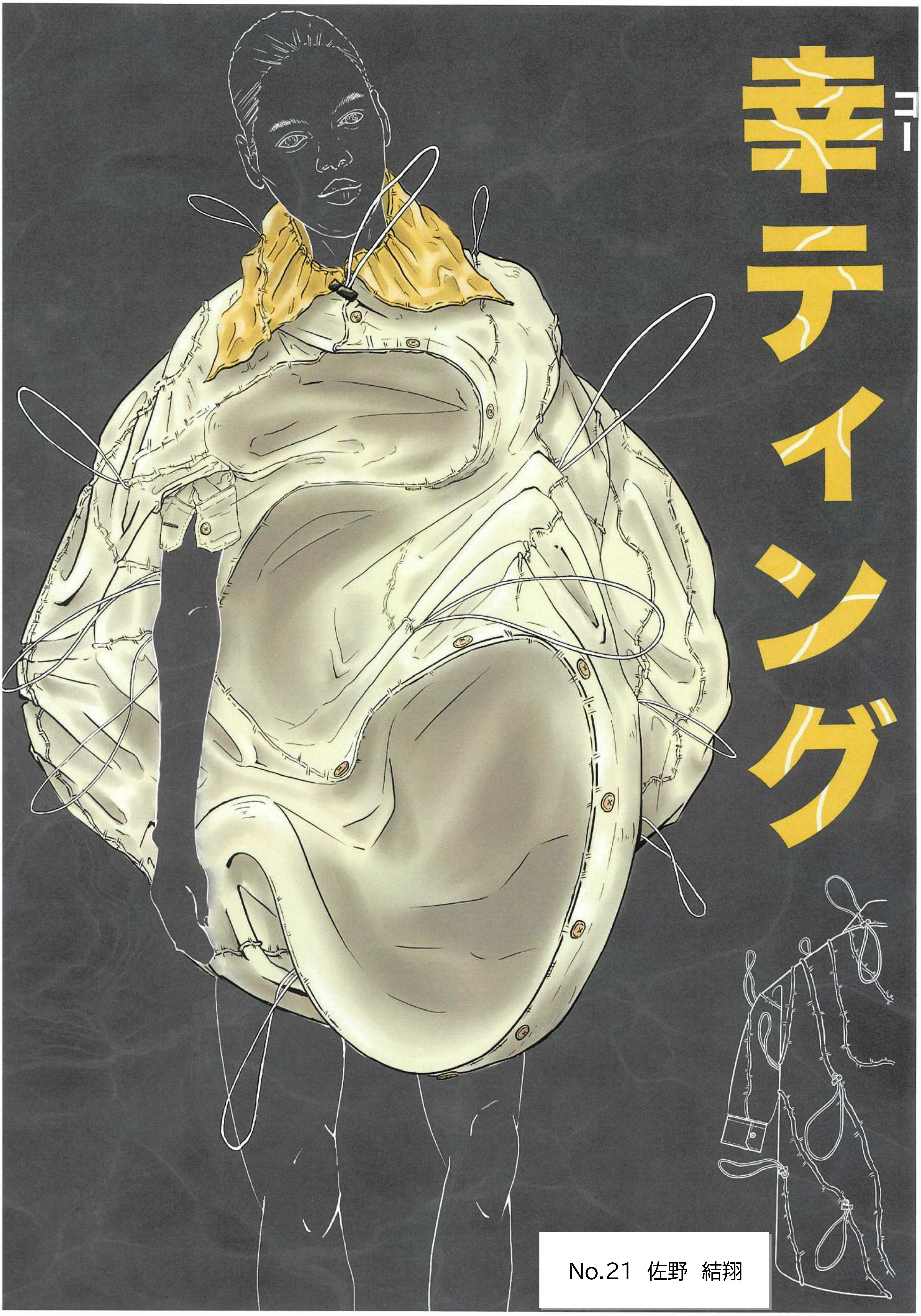
# Re'BORO

綺麗なものを作るための資材たちは時間の経過によりボロとなる。綺麗なものだけが美しいとは限らない。ボロは汚い、使えないといった固定概念からの離脱。ボロ素材となった布、接着芯、ボタンなどを使用し、新たなファッションとしてボロを再び美しいカタチに変えよう。

B.S

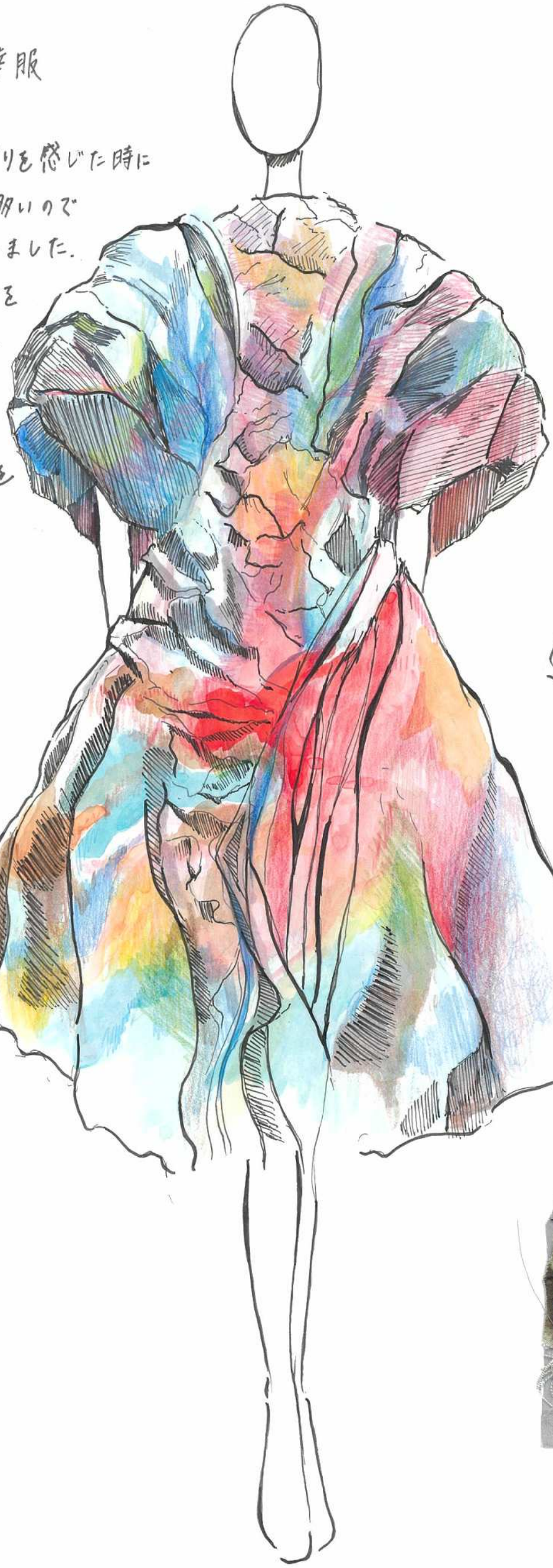


No.20　佐藤　陽真莉


幸コーティング
No.21 佐野 結翔

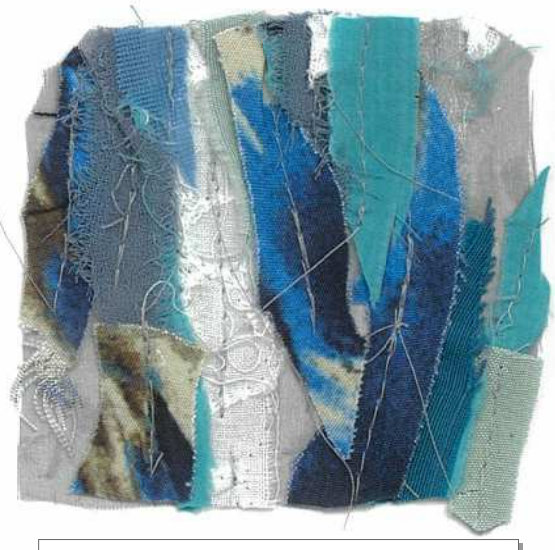
# 繋がり拡がる幸服

人の温かみや人とのつながりを感じた時に
幸せを実感することが多いので
その"幸福"を表現しました.
手仕事に人の温かみを
感じるので、生地全てを
様々な手法で作り、
それらを組み合わせる
ことで人とのつながりを
表しました.



B.S

Material

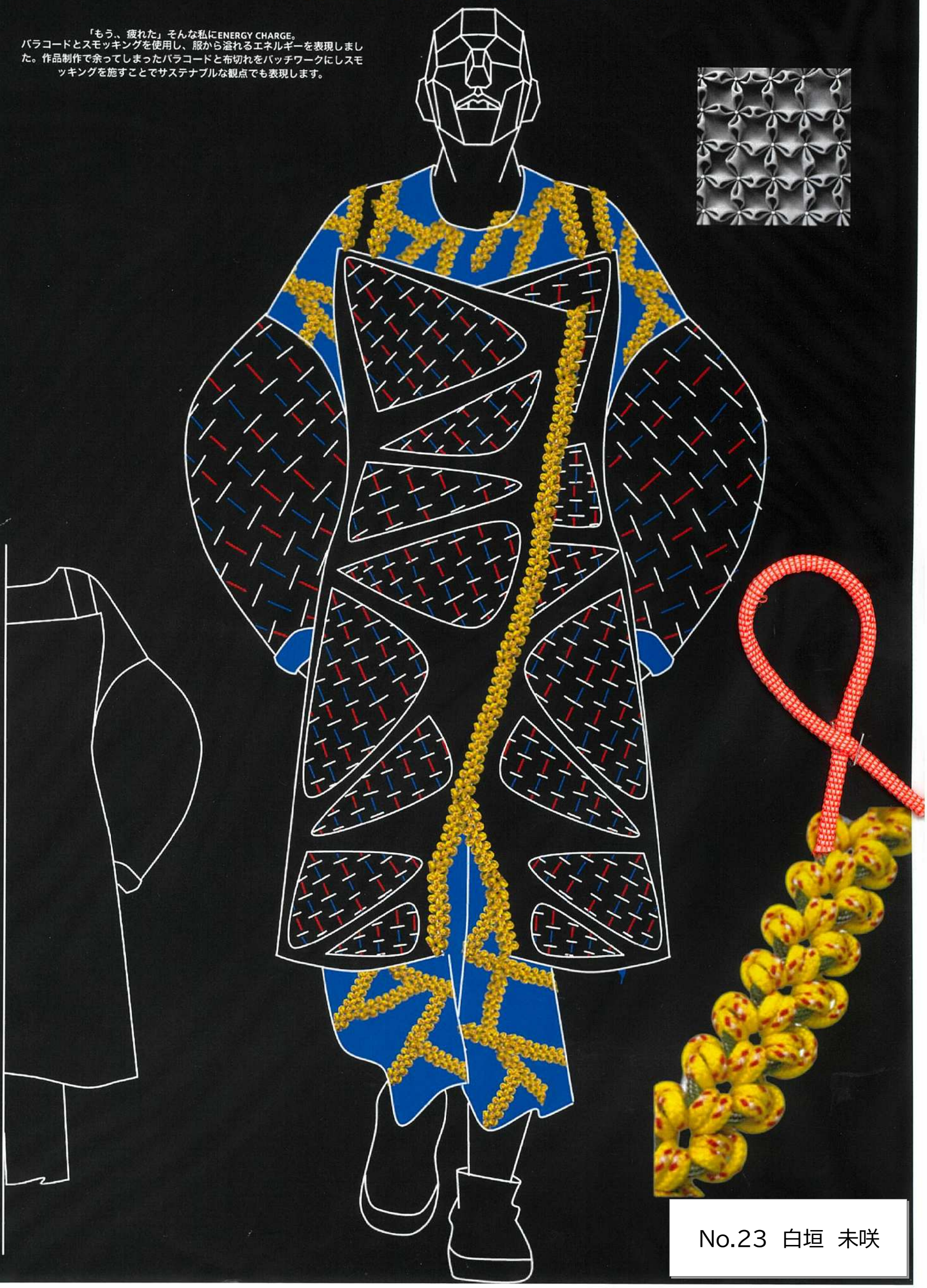


No.22 清水 佑華

# ENERGY CHARGE

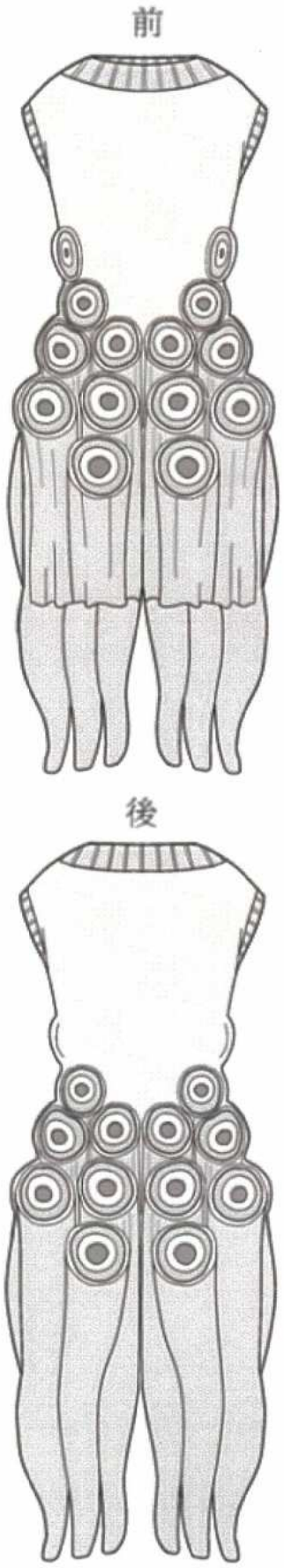
「もう、、疲れた」そんな私にENERGY CHARGE。
バラコードとスモッキングを使用し、服から溢れるエネルギーを表現しました。作品制作で余ってしまったバラコードと布切れをパッチワークにしスモッキングを施すことでサステナブルな観点でも表現します。





No.23　白垣　未咲

# OCTO PUS



廃棄予定だったリブを残糸で繋ぎ、
一つの洋服として再構築する

No.24　諏訪　実香子

# 編む

友達との交流が幸福を感る。
人との交流をニットで編むことで表現。
使わなくなったニットや、生地をほぐして
再利用することでSDG'sを取り入れたデザ
インにしました。

B

No.25 田丸 夏未

# 紡ぐ

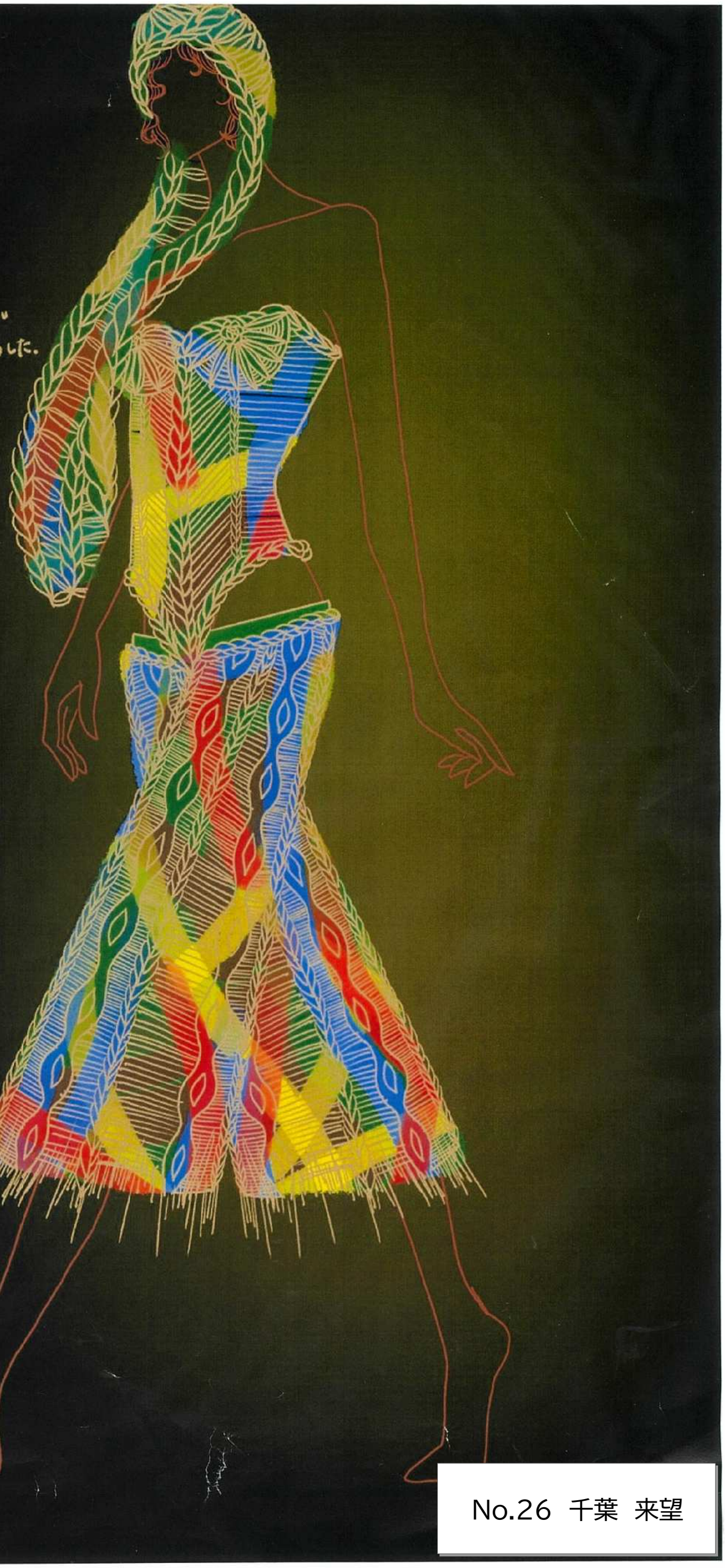
Desing point

デニムと毛糸の異素材を組み合わせることで
さまざまなもの、人、縁 を紡ぐことをあらわした。

Sustainable point

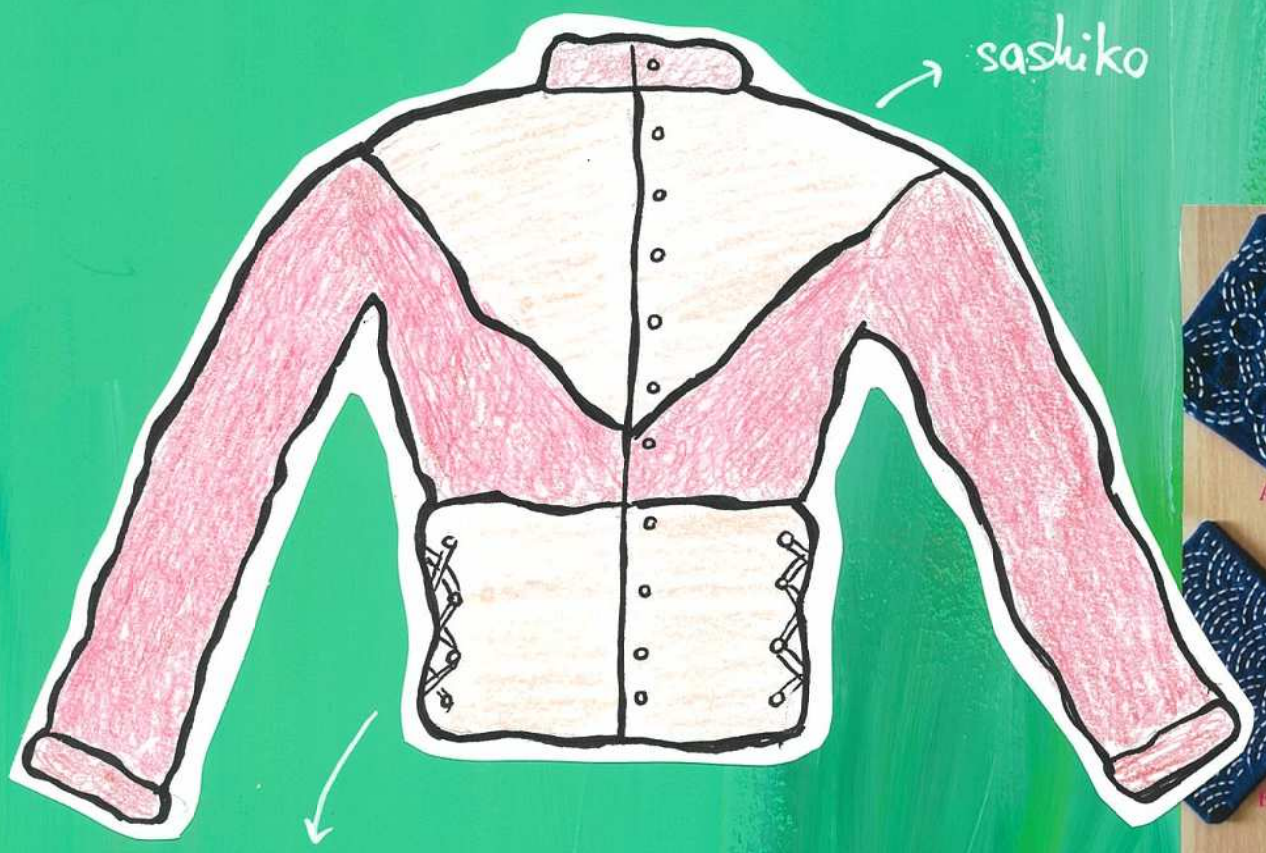
使い古したデニムを細くさいて糸として編む。

B、S



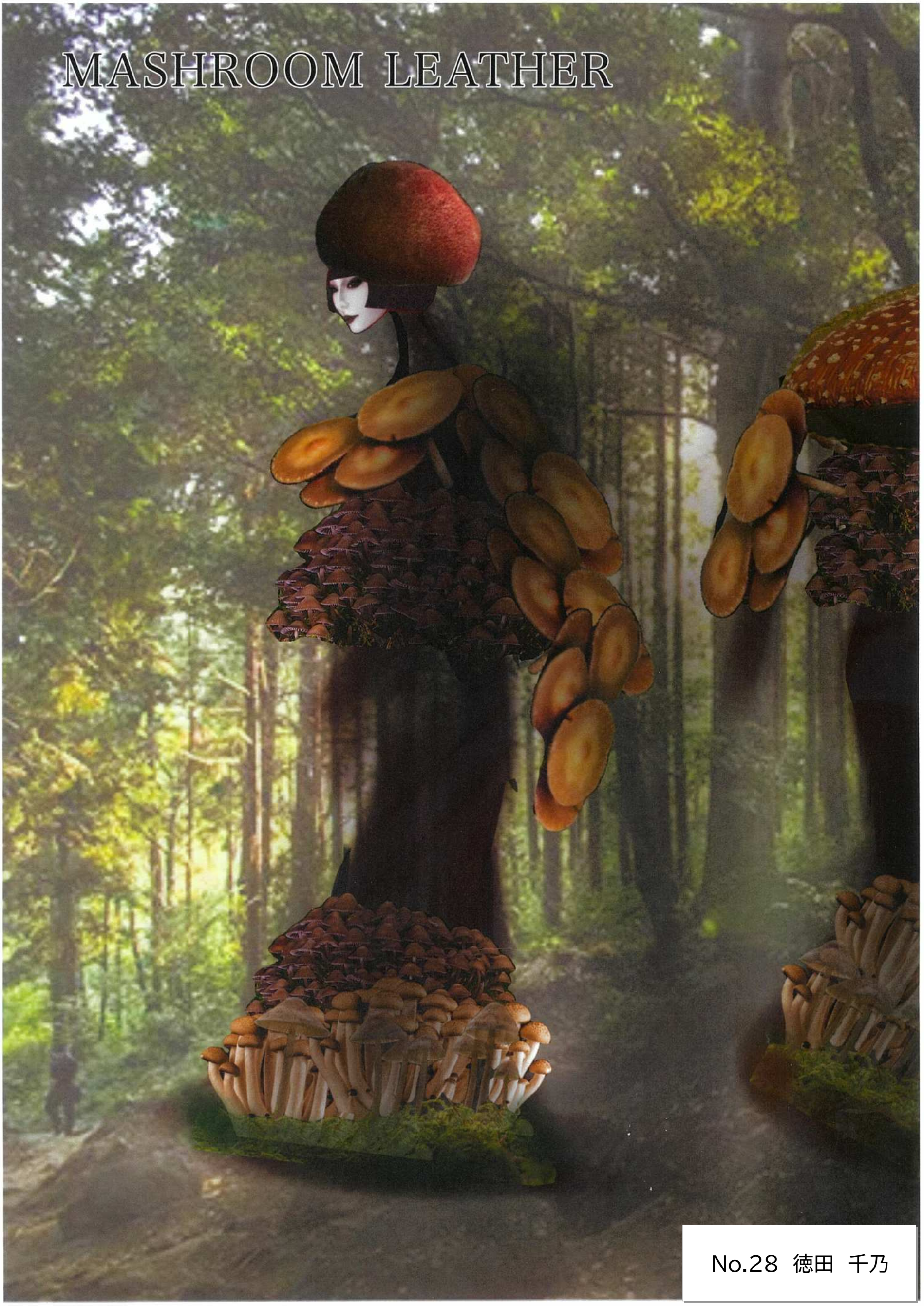
No.26 千葉 来望

# VICTORIAN



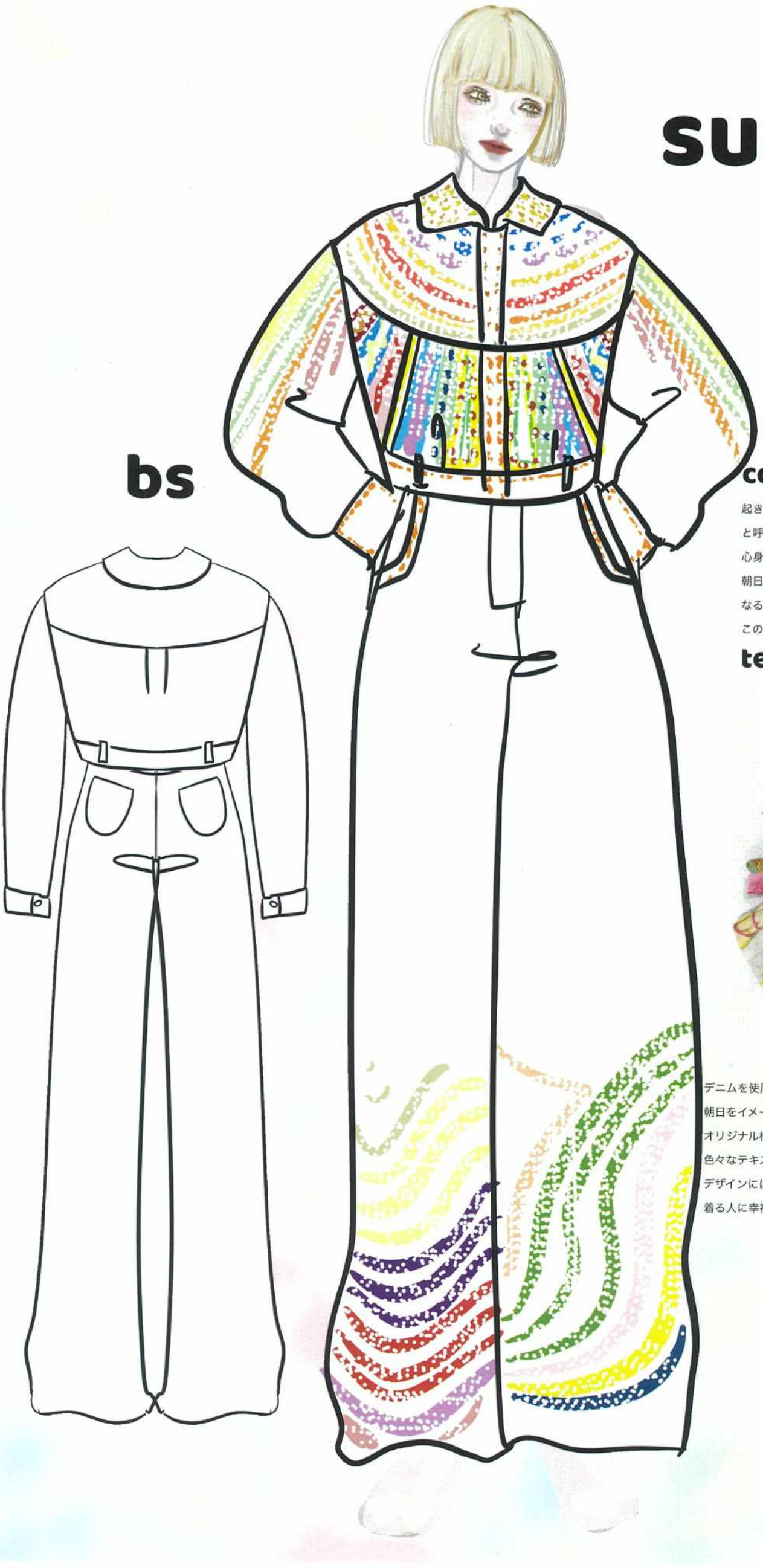
No.27 De Dobbeleer Chloé

# MASHROOM LEATHER



No.28　徳田　千乃

# sunlight

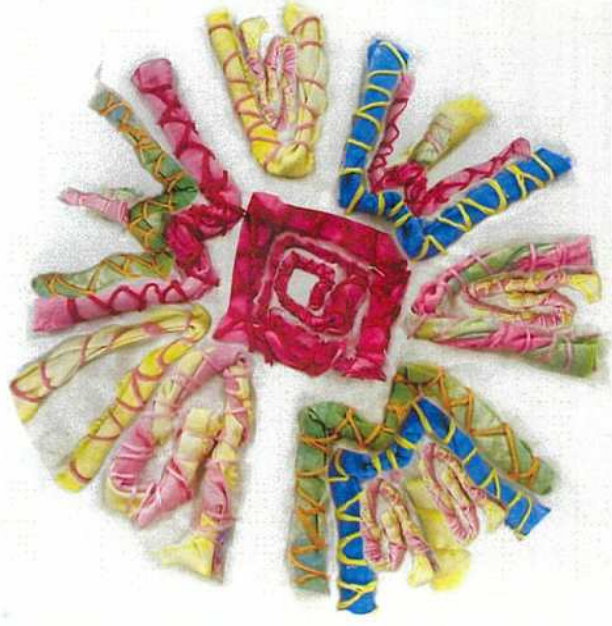


bs

## concept

起きてすぐ身体いっぱいに朝日を浴びることで「幸せホルモン」
と呼ばれるセロトニンが分泌さ
心身共に健康になれる洋服に太陽を柄として取り入れることで、
朝日を浴びる様な明るい気持ちに
なる様なタウンウェアストレス社会で嫌な気持ちになった時も
この服を着ることで幸せな気持ちを伝染させてくれる服

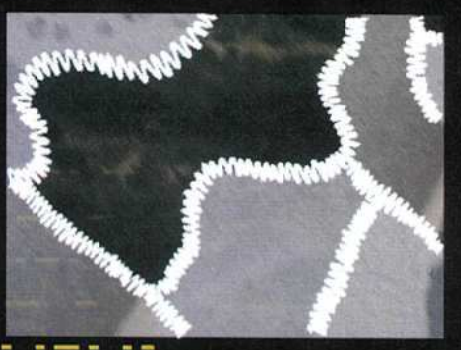
## textile



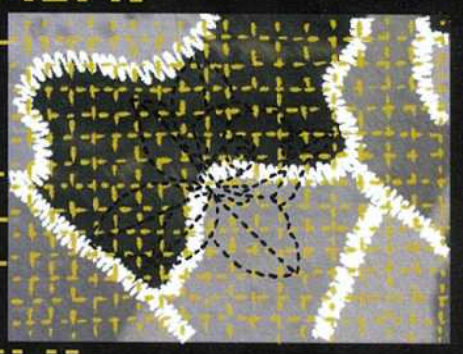
デニムを使用したスタイリングに、
朝日をイメージしたオリジナル柄を取り入れたデザインを
オリジナル柄を生かすために、残布や毛糸など
色々なテキスタイルを手縫いで止めつけて刺繍をします。
デザインには朝日の美しい色合いや光をカラフル表現し取り入れることで、
着る人に幸福感や癒しを提供することができる

No.29 中澤 望華

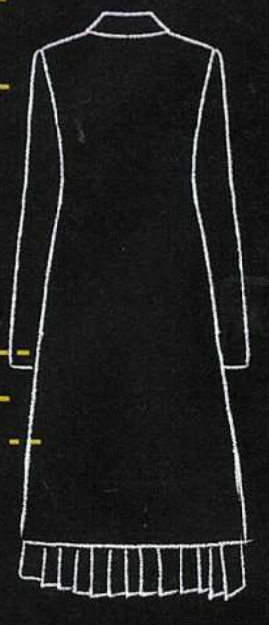
# TUNAGU



ランダムにカットした生地を
パッチワークで繋ぎ合わせる



フリーモーションで柄や
ステッチを入れることで
オリジナルの生地を作る



No.30　中城　遥友

# Instinctive

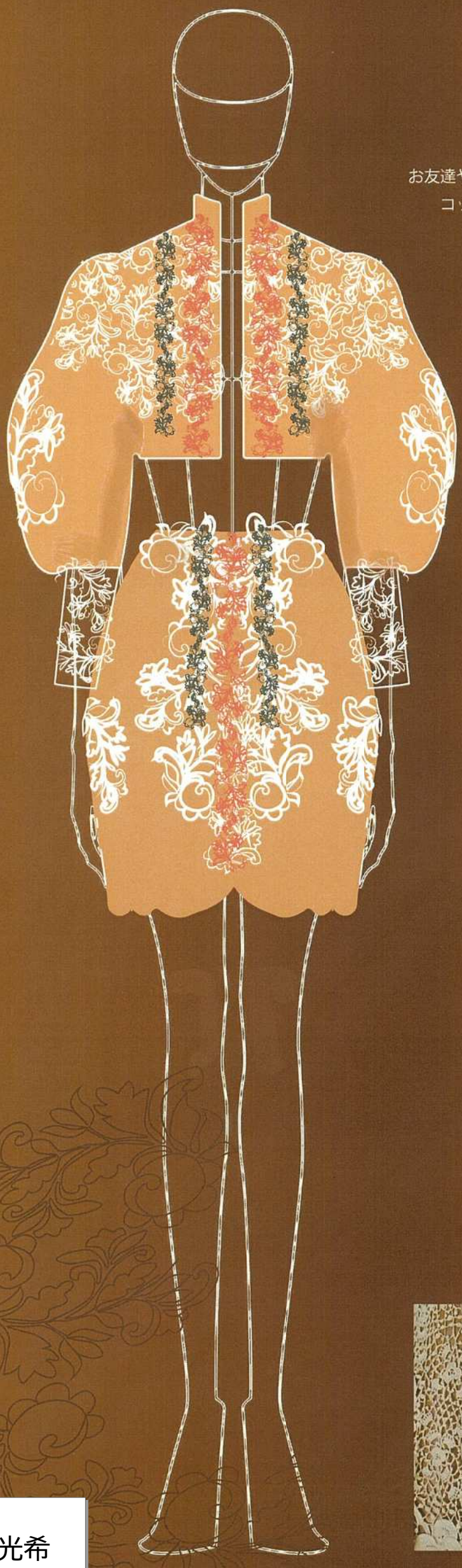
直感的に動く。やりたいことをやる。自分を信じ、
そして、仲間とともに今を感じ生きていくそんな毎日を表現。
自分が正しいと感じるままに進み、ひらめきや感情に任せて。
誰かの指示を待つより、インスピレーションを大切にすることができる服。
デザインは波の柄を使用し、直感的に動く人々の心情を表現。

BS

No.31　中野　龍星

# happiness

お友達や家族とお出かけしたり、舞台観劇など幸せな時に着て欲しいです。
コットンレースなので落ち着いていてどんな場面でも着やすい服です。
また上からピンクや緑のレーステープを重ねることで単調にならず
これ一着きるだけで可愛くなれるアイテムです。。



B.S

No.32　西川　光希

# curly

このように、ニットは編んだままだと端が丸まります。普通この丸みを蒸気で取りますが、私はこのカールを生かし、ニットの新しい魅力を伝えられるようなデザインにしました。

BS

No.33　西吉　絢海

# 触れ合うと色が変わる服

## 廃棄される生地と組み合わせ新たなかっこよさを表現

廃棄される生地を詰め
シルエットを出す

生地に触れると
黒色がオレンジ色に変色

B.S

廃棄される
布地(シーチング等)を使用

No.34　西脇　駆

# 祭

**concept :**

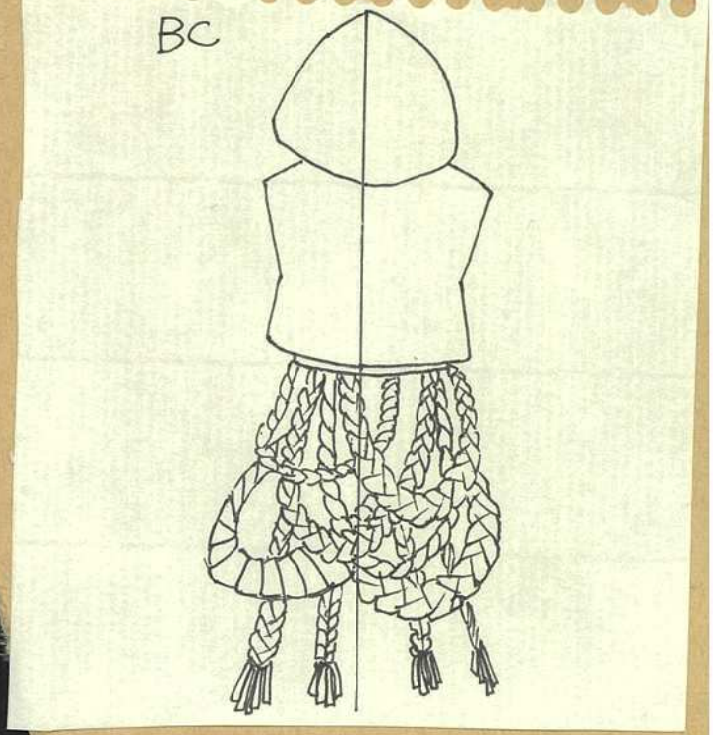
人々の幸福を願う祭りは観せる者と見る者の

両方を幸せにする。

人と人との間にある繋がりが祭りを越えて

伝統を繋ぎ、未来への可能性を繋ぐ。

この服は未来へ繋ぐ伝統と持続的可能性を示す



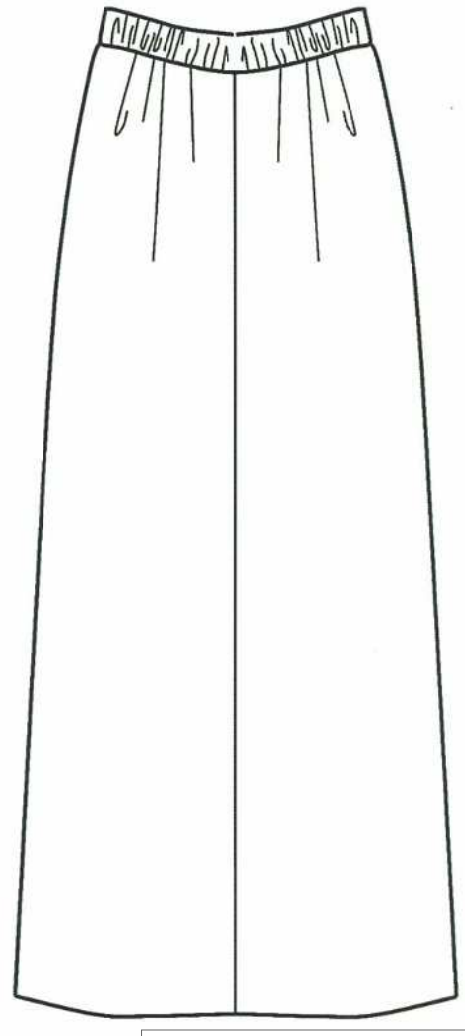

Fabric:

No.35 新田 愛

# Summer Vacation

夏休み。旅先のビーチで着て欲しい一着。

B.S



No.36　沼田　紗友理

100

100

君たちは生まれながらにして100点

花丸をもらった時の幸福感を表現し、
高揚感と優越感に浸ることができる
幸服を提案します。

100

BS

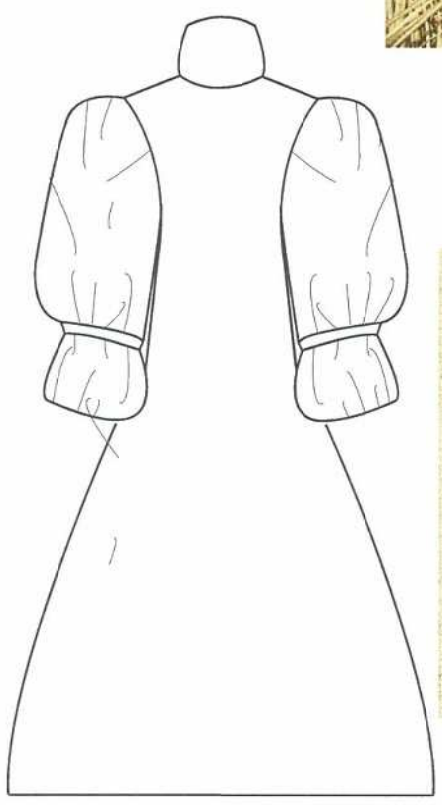
100

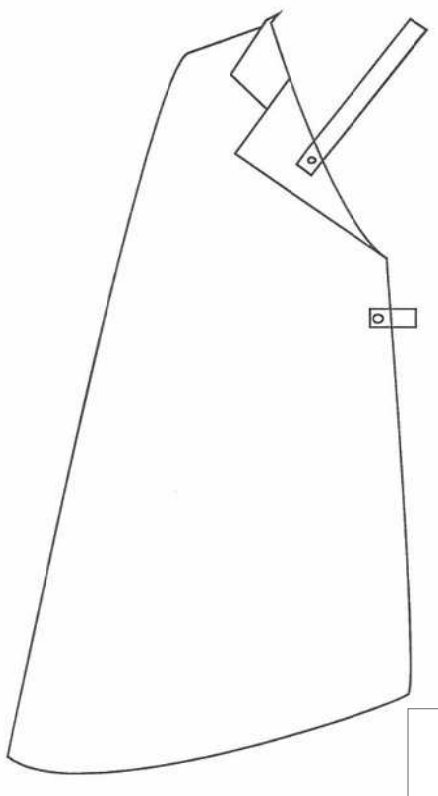
100

No.37　深田　直翔

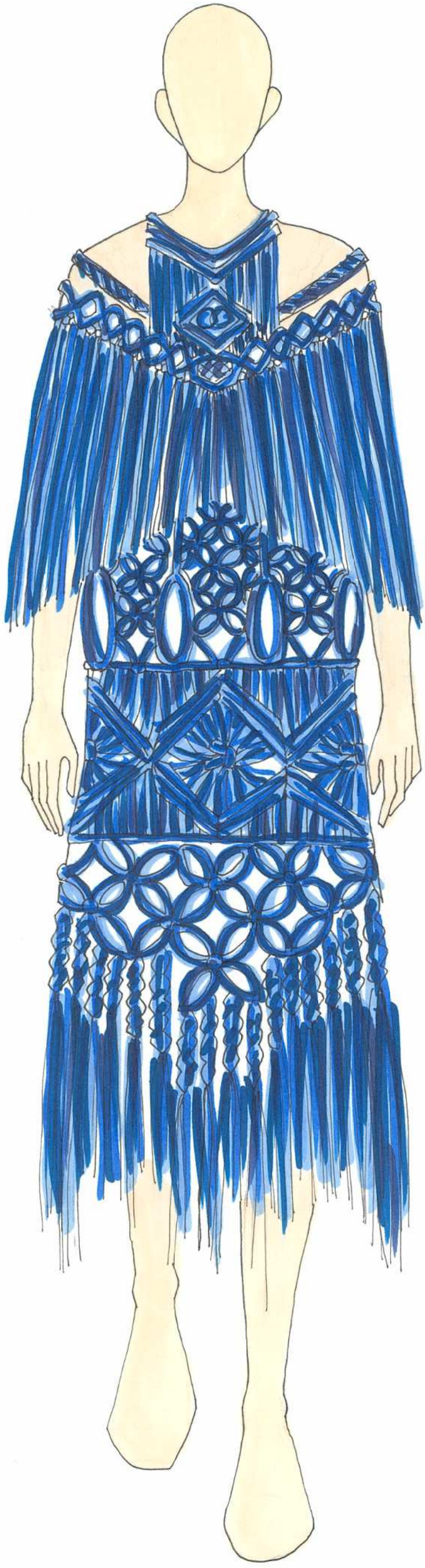
# BOHEMIAN

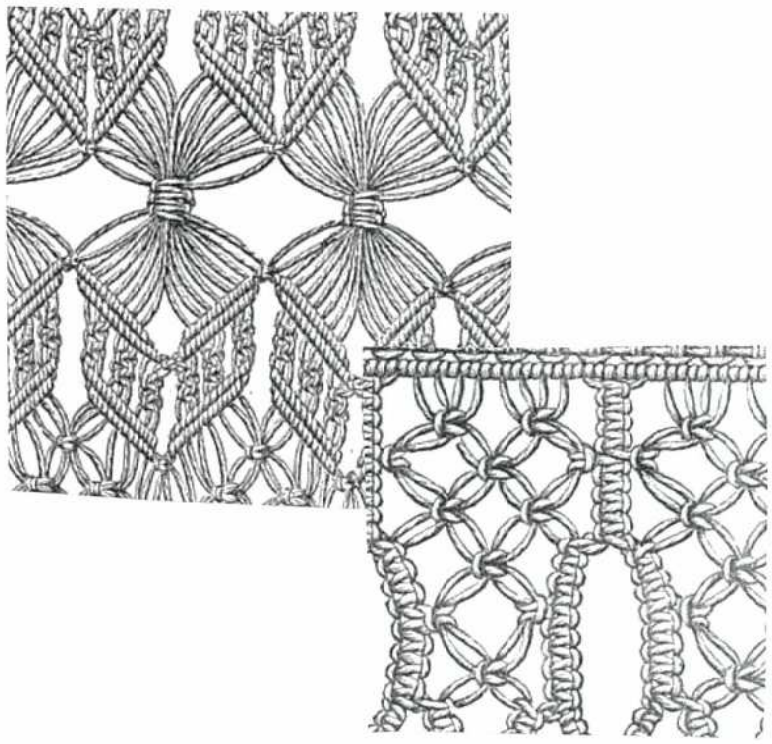
生まれ育った場所が田舎で小さい頃はよく登山をしていた。
今東京という街にきて息ぐるしさを感じたまに自然を浴びに行くと
身体が生き返る。自然との共存が僕の幸せだと思う。





No.38　古川　元太





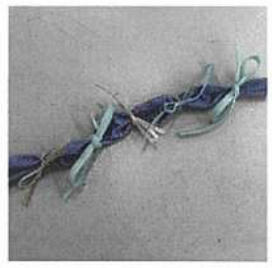
No.39　三浦　彩

# 分子05視覚

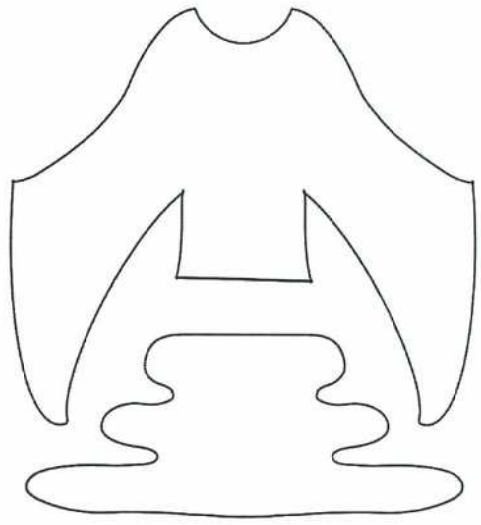
「分子は人類を形造るように衣服を形成していく。」
現代には、数え切れないほどの刺激があり、人類に可能性を与えてくれている。
刺激は人々に豊かさをもたらし、生態系のバランスを維持するために必要不可欠なものである。

05：視覚のおかげで、見える世界に色彩が生まれる。そして私たちの未来を色濃く描いていく。

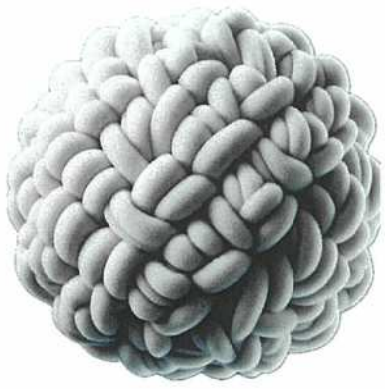
素材②ガラスのビーズ
イメージカラー：パステル・レインボー
分子を美しく表現することができる。



素材③コットン
ニットに巻きつける。
分子のテクスチャを
オリジナルで表現する。



バックスタイル



素材①チャンキーニット
(ベロア・ホワイト)
肌に優しく、
山々や川の流れのような
自然な形を立体的に
表現することができる。
(幅2.5cm)

指編み

No.40　山田　萌永

Future Molecular